

研究の概要

研究主題

1 研究主題

「互いに尊敬しあい、高めあいながら進んで社会に貢献できる生徒の育成」
－人権意識の向上と実践力の育成を通して－

2 主題設定の理由

近年、AI（人工知能）技術の活用が目覚ましいこれからの時代を生きるために、生徒は様々な社会の変化に対応できる能力を身に付けることが求められています。人々の暮らしもめまぐるしく変化し、価値観の多様化が更に進んだと言われています。さらに、新型コロナウイルス感染症対策が「新しい生活様式」として生活のあらゆる場面やコミュニケーションの回り方に変化を生じさせています。

このような時代だからこそ、人と人とのつながりを大切にすより良い社会の再構築をする上で、人権意識をもつ生徒の育成がこれからの学校教育に課せられた課題ではないかと感じています。そこで、本校の行動目標である「気づき・考え・実行する」と連携し、「人権課題は何か・原因はどこにあるのか・解決のためにどうすればいいのか」を念頭に、人権感覚を研ぎ澄まし、自ら具体的に行動する実践力を身に付ける生徒の育成を目指し、本研究主題を設定しました。

研究経過(主な実践)

<令和3年度>

教員対象研修会

「よりよい学級経営のために－hyper-QUの効果的な生かし方－」（講義・ワークショップ）

講師：元早稲田大学教育・総合科学学術院客員教授 戸室 明 様

「南千住地区の歴史と課題」

講師：東京都人権啓発センター 坂井 新二 様

人権講演会

「バリアフリー・ユニバーサルデザインについて」

講師：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 竹島 恵子 様

生徒理解・授業研究

特別支援学級（六組）の生徒理解 講師：本校特別支援学級教員

<令和4年度>

教員対象研修会

「よりよい学級経営のために－hyper-QUの効果的な生かし方－」（講義・ワークショップ）

講師：元早稲田大学教育・総合科学学術院客員教授 戸室 明 様

「人権教育の基礎について」

講師：東京都人権啓発センター 林 勝一 様・玉邑 周平 様

人権講演会

「人と違うってどういうこと？」

講師：NPO法人マイフェイス・マイスタイル 代表 外川 浩子 様

生徒理解・授業研究

研究授業（第1学年国語） 授業者：千澤 泰知、授業見学週間（10月）

特別支援学級（六組）・特別支援教室（I-CLASS）の生徒理解 講師：本校特別支援学級教員及び各担任